令和05年12月19日

学 会 通 信

### NO.977

### 65421

Association for the Study of

Industrial Management (Japan)

工 業 経 営 研 究 学 会

2023-12

**第38回全国大会開催報告**

　第38回　全国大会実行委員長

宇山　通

工業経営研究学会第38回全国大会は、九州産業大学を開催校として、2023年8月29日から31日の3日間の日程で実施されました。新型コロナウィルス感染症対策のため、懇親会はございませんでしたが、3年ぶりの対面での大会となりました。猛暑が続く中、およそ50名もの会員の皆さまにご参加いただけましたことに、心よりお礼申し上げます。

　8月29日は工場見学及び理事会が実施されました。翌30日には、自由論題、理事会、基調報告、統一論題（第1報告、第2報告）、特別講演、会員総会がございました。最終日の31日には、研究分科会、統一論題（第3報告、第4報告）、理事会、シンポジウムというプログラムにて大会が進められました。

　工場見学にご協力いただいたのは、福岡県糟屋郡新宮町に本社・工場を構えます㈱矢野特殊自動車です。同社は冷蔵・冷凍車の製造等を手掛け、大型冷凍車では国内シェア3割強を占めております。

　㈱矢野特殊自動車では、個々のユーザー企業の用途に合わせるため、オーダーごとに必要工数がまったく異なる製品を生産しなければなりません。そこで、たとえば工数の極端に多い製品については、別の建屋にまわしたり、作業者数を増やしたりして、対応がなされていました。こうした柔軟なモノづくりの仕組みについて、見学することができました。

　8月30日の自由論題報告は3つの会場で行われました。A会場では池田武俊会員（千葉商科大学）、B会場では中山健一郎会員（札幌大学）、C会場では天笠道裕会員（北海学園大学）に司会進行いただきました（各会場の報告者、論題につきましては、学会プログラムをご覧ください）。

統一論題ですが、学会の掲げる2022年度から2024年度までの統一テーマである「ガバナンスとモノづくり」に沿ったテーマが設定されました。昨年度千葉商科大学では、「不確実性が高まる中でのガバナンスとモノづくり」について議論がなされました。そこでの成果のひとつとして、地域社会によるモノづくり企業のガバナンスが指摘されました。工場の様子を来訪者にオープンにすることで、従業員のモチベーション向上といった企業の活力向上はもちろんのこと、地域社会への貢献もまたもたらされることが論じられました。

この前回大会の成果を受けまして、今年度第38回大会の統一論題のテーマは「地域社会とモノづくり経営」となりました。8月30日は中川誠士会員（福岡大学）に、31日は田中史人会員（国士舘大学）に司会進行いただきました。シンポジウムでは、所伸之会員（日本大学）、長谷川英伸会員（玉川大学）よりコメントをいただいた後、フロアとの質疑応答がなされました（統一論題の報告者、論題につきましては、学会プログラムをご覧ください）。

統一論題の第1報告と第2報告の共通のテーマは、「地域活性化、資源循環と各主体の役割―企業の社会性の維持・発揮に向けて」でした。地域社会活動にせよ、資源循環にせよ、それぞれの持続可能性を検討する際の視点が、論点のひとつになっていたように思いました。

　第3報告と第4報告の共通のテーマは、「モノづくり経営にみられる地域性―福井県、北海道にみる地域的課題の克服と地域資源の活用」でした。福井県ならでの経営学教育とは何か、北海道の各地域ならではの地域的課題とは何かが、論点になっていたように思いました。

　モノづくり企業の社会性と地域性についての議論を通して、今大会の統一論題のテーマである「地域社会とモノづくり経営」に関する認識を深められたのではないかと考えております。

　最後に、報告者、司会者、コメンテーターをお引きうけいただいた会員の方々、大会にご参加いただいた会員の方々、そして今大会を企画、運営面で支えてくださいました大平義隆会員（北海学園大学）、羽石寛志会員（佐賀大学）、牧良明会員（大阪公立大学）、横井克典会員（九州産業大学）に、心よりお礼申し上げます。

**投稿論文募集のお知らせ（学会誌 第38巻 第2号）**

学会誌編集委員長

秋野　昌二

2024年9月末発行予定の第38巻第2号への投稿論文を募集します。募集期間と原稿送付先は、次の通りです。また学会誌の電子化に伴い、諸規定の変更がありますので、そちらもご確認、ご了承いただいた上でご投稿をお願いいたします。

**■募集期間**

**2023年11月1日～2024年4月末日まで【必着・厳守】**

論文審査は、募集締め切り後にまとめて実施します。

**■原稿送付先(「学会誌編集委員会」宛)**

メールアドレス： editor12th@asimj.sakura.ne.jp

なお送付いただくのは**論文の原稿（WordおよびPDFのデータファイル）と申請書**の**3つのファイル**です。

**■学会電子化に伴う変更について**

第38巻第1号より学会誌が電子化され、それに伴い、以下の諸規定が変更となっていますので、ご

確認、ご了承いただいた上でご投稿をお願いいたします。

**※工業経営研究学会内規**

第10条　（7）学会誌は並行して電子化を行い、JーStageを利用する。公開は発行から半年後とする。

第17条　学会誌が電子化されるに際し、学会誌掲載の論文の著作権は本学会に帰属する。

**※『工業経営研究』投稿規定**

第10条　本会は機関誌『工業経営研究』を電子化する．本誌への投稿者は、掲載された論文が半年後に電子化・公開されることを了承したものとする。

**【投稿上の注意】**（よくお読みいただいたうえ、ご投稿ください。）

・招待論文を除き，論文はすべて査読付となります。

・ホームページ掲載のテンプレートにしたがってご執筆いただきます。テンプレートは最新のものをダウンロードしてお使いください。またテンプレートの他、**投稿規定・執筆細則・投稿申請書**は、下記の学会ホームページに掲載してあります。**よくお読みいただき、ご投稿ください**。

<http://asimj.jp/wordpress/?page_id=1307>

・アブストラクトは200ワード以内、キーワードは5ワードまで記入をしてください。

・論文原稿ファイル（WordとPdf）の**書式が正しく、崩れていないこと**をご確認のうえご投稿をお願いします。

・掲載が決定し、最終原稿を投稿していただいたあとは**校正はありません**ので、最終原稿は修正を必要としない**完成原稿での投稿**をお願いいたします。

以上につきまして、ご質問等がございましたら以下のメールアドレスまでご連絡ください。

akinos@rikkyo.ac.jp　(立教大学　秋野晶二)

**「学会賞・研究奨励賞・若手研究者賞」候補作品の募集**

　会員表彰選考審査委員会委員長

中川誠士

本学会「内規」第 14 条により、2024年度の学会賞（年齢制限なし）・研究奨励賞（31 歳以上 39 歳まで[10 月 1 日現在]）・若手研究者賞（30 歳以下[刊行時点]）の候補作品の推薦を、2024年4 月末日までに中川誠士副会長（会員表彰選考審査委員会委員長）または学会事務局宛にお知らせください。自薦・他薦を問いません。なお、会員表彰推薦書の様式は学会ホームページに掲載されているものをダウンロードしてご利用ください。

**第39回全国大会のお知らせ**

中島　洋行（明星大学）

第39回全国大会は、明星大学（東京都日野市）にて行う予定です。大会開催日は、2024年8月30日～9月1日であり、8月30日は工場見学と理事会の開催を予定しています。

**会員異動の報告（2023.6～2023.11）**

【退会者】（敬称略）

「正会員」　劉慶瑞

寺島和夫

**メール登録・更新のお願い**

現在、学会通信をはじめ学会に関する情報はメール配信を基本としております。9割方の会員の皆さまはメール配信で情報を届けることが出来ております。また、2022年9月8日の総会で承認されたように、現在、学会誌の電子化への移行を準備しております。学会誌の電子化に伴い、紙媒体の学会誌の発行がなくなります。

今後、会員メーリングリストがますます重要な連絡方法になるため、メールアドレスを登録していない会員の皆様、登録しているメールアドレスが失効している会員の皆様は、改めてメールアドレスの登録をお願いする次第です。マイページにアクセスし会員情報を変更していただくか、下記の要領で工業経営研究学会会員窓口（asimj-post@as.bunken.co.jp）へ連絡いただきますようお願い致します。

・送信先メールアドレス：asimj-post@as.bunken.co.jp

・件名：登録メールアドレス

・メール本文：会員氏名および登録メールアドレス

**異動時の会員情報更新のお願い**

所属先、住所、メールアドレス等、会員情報に変更が生じた場合、逐次更新して頂きますようお願い致します。

学会ホームページに会員専用ページ（マイページ）を公開しています。会員情報の確認・変更や会費納入状況の確認等をWEBから行うことができます。学会ホームページの「マイページ（会員専用ページ）」からログインし、変更が必要な情報は逐次更新お願いいたします。なお、ログインに必要な会員番号とパスワードは、会費請求時に記載されている会員専用のログイン情報をご確認ください。

　工業経営研究学会会員窓口（〒162-0801　東京都新宿区山吹町358-5　アカデミーセンター、Tel：03-6824-9373　Fax：03-5227-8631、E-mail：asimj-post@as.bunken.co.jp）にご連絡頂いても結構です。

工業経営研究学会　 学会通信97号（23-12） 2023.12.19

 発行人 大平　義隆　　 編集担当　李　超

 　　　　学会事務局　近畿大学経営学部キャリア・マネジメント学科　李超研究室内

　　　　　〒577-8502　東大阪市小若江3丁目4番1号

Tel: 06-4307-3337

E-Mail: richou@bus.kindai.ac.jp、HP: http://asimj.jp/

工業経営研究学会　会員窓口（会費納入、住所管理、学会通信の郵送など）担当

〒162-0801　東京都新宿区山吹町358-5　アカデミーセンター

 　Tel：03-6824-9373　Fax：03-5227-8631　E-mail：asimj-post@as.bunken.co.jp

※受付時間　平日9:00～12:00、13:00～17:00（土日祝を除く）